



「ときわ台の街づくり・初めの一步」はここからスタート！

- ・私たちがめざす「ときわ台」は

緑豊かで調和がとれた景観をもち、誰もが安心して楽しく暮らせる街
であることです

- ・ときわ台 1, 2 丁目地区は東京都から「しやれた街並み作り推進条例」の街並み景観重点地区として指定を受けていますが、条例に基づく活動を進めるためには、景観（街並み）に関するガイドラインを策定し、東京都知事の承認を受けなければなりません。景観ガイドラインが承認されれば、私たちがめざす理想の姿に近づくことができます。また、承認後は板橋区など行政機関の街づくりへの参画なども働きかけ易くなることが考えられます。このため、しやれ街準備協議会ではときわ台の街づくり・初めの一步として景観ガイドラインを策定し、東京都知事の承認を受けるところから始めたいと準備を進めてきました

ただし、景観ガイドラインは私的空間だけで、公的空間は含まない

- ・景観ガイドラインは、「東京のしやれた街並みづくり推進条例」を拠り所として作成するものです。この条例の対象とするところは、私的空間の自然環境や街並みについてのみであり、公共空間や防犯・防災、マナーの問題などは範囲外となっています。したがって都に提出するガイドライン案は私的空間の自然環境や街並みなどに関する事柄のみになります

東京都知事の承認を受けたら、いよいよ本格的街づくりのスタート！

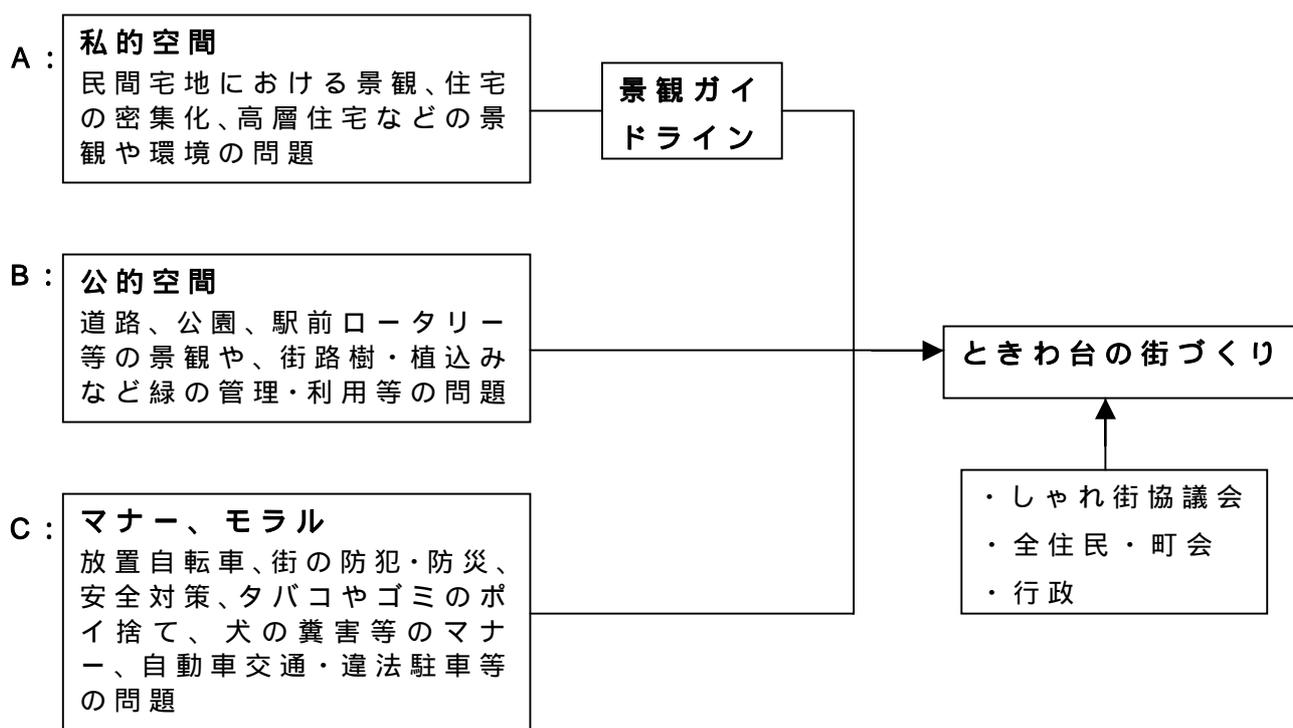
- ・景観ガイドライン（次ページ、図の A の部分）だけでは目標の達成に決して充分とは云えません。行政に働きかけ、公共空間（B の部分）の整備も必要ですし、住民組織や住民全員の協力のもと、マナーやモラル（C の部分）の問題にも解決策を見つけて行かなくてはなりません。目標を同じにする皆様方全員のご理解とご協力をお願い致します

「自分達の街は、自分達の手で守り、育てるぞ！」の心意気

- ・何も行動しなければ環境は悪くなっていくばかりです。歴史的に価値のある「ときわ台」をみんなの手で大切に守っていきませんか。皆様が街づくりに積極的に参加し、行動することが期待されています。「自分達の街は自分達の手で守り、育てる！」の心意気で、是非ご参加をお願い致します。よろしくお願い致します
- ・皆で踏み出す最初の一步は、景観ガイドライン案に賛成の意思表示をして頂くことです

理想の街を実現するには、景観ガイドラインだけでは片付きません。
下の図に示す3つの要素の問題解決が不可欠です

- ・これまでに2回行いました住民の皆様へのアンケートを分析した結果、街づくりの実現には、下のA、B、C、3つ全ての問題解決が不可欠とのご意見に集約されました



景観ガイドラインはAの範囲を対象にしています。BとCについては、全住民が志を一つにして、行政の協力を得ながら問題を解決して行くことが必要です。景観ガイドラインが成立したら、次のステップとして取組む積りです。具体的には、しゃれ街準備協議会だけでなく、町会、商店会や全住民組織が参加して、さらに行政を交えて広く議論し、問題解決のために行動することが求められます

ホームページ : <http://www.geocities.jp/sharemachi/>

メールアドレス : sharemachi@hotmail.com